

四番箱
未二段

939

新

中
書
別

今



Handwritten text in Chinese characters, including a signature and address, written on aged, textured paper. The text is arranged in several lines, with some characters appearing to be in seal script or a highly stylized cursive form. A small red stamp is visible in the upper left corner of the document.

Red stamp with Chinese characters, likely a postmark or official seal, located in the upper left corner of the document.



Handwritten text in vertical columns, likely bleed-through from the reverse side of the page. The characters are faint and difficult to read.

定書



100-110

是

一 撤者家先相の清業の自給の親子の如く候
 薩守の語におて厚敷を以て先父の在る様
 厚敷と申す由の言の在る由の如候
 孫文由親の語は大端な事候に
 ことと申す由の言の在る由の如候
 方其年と申す由の言の在る由の如候



繁勢のよき事ゆゑ我より多おごり
法より忠懸付く事

一 信濃國者は由ら繁く吾國方之重なる
是れよりかこき前より之去り之年屢
かすを仕町屋を以て立指者城下より
之くある町人其後居りて百餘城下未
もいひ仕の割之に城下は法より商賣人
也



法より由りて信濃國者之皆に呼ば
りし事付百姓の家大にありし事

一 先年信濃へ自給の穀米は為使者指書
を以て在陣中糧に懸年身仕成るに
心け少く之に指書迄ありて之死後
亦好に割信濃におわくまう志人様
是中の兵糧を自給の穀米は為使者

指原甚りい定規九、利付、わ、し、由
後、兼、野、り、い、事、

一、乃、之、年、大、坂、沖、陣、之、前、信、長、と、内、藤、の
談、合、の、心、家、中、之、者、大、新、政、捨、氏、誓、
其、難、方、を、反、信、ら、お、後、之、と、打、割、に、お、
三、千、石、余、彼、又、子、捨、氏、信、り、付、大、坂、
し、事、



一、過、三、月、も、擧、者、之、為、主、侍、大、三、根、人、計、知、
行、を、取、上、り、り、い、之、子、細、に、在、儀、信、并、擧、者、
其、心、は、度、存、毎、夜、沖、陣、へ、致、供、養、
彼、又、子、少、之、に、於、て、前、知、行、役、之、儀、に、及、
り、吾、等、亦、是、を、役、儀、き、び、り、く、り、并、衆、
其、り、き、つ、り、在、儀、方、が、事、り、い、金、銀、
也、海、に、其、威、の、こ、し、出、と、い、ふ、事、に、て、い、ふ、事、
り、い、

自是日祥之しを如きしる者しを
嚴重にせんき侍りしに
我あし言ひ給はる者あはれ
未とせしむる侍りしに
固くいふて由りて
只中にもあるに侍りし者
さしむる上直仕りしに

一年來の舊業ありあはれ
後父子の侍りしに
式改易侍りしに
毎もその侍りしに
侍りしに
扶持方なりしに
兄弟中なりしに

中世の事

一 百姓少く子前少くして子に少くある者も清業
父子を愛くして一に事する者なり
我ら一万人少く三百人少くは清業に
百人少くは成に割地成に不責者
在る業禁に志らせり密に持て在
るに事

一 去時不遠東に候に付沖崎に成下並に
我ら少く不家何所

上意承り申候に候に格と家中に老元相
改し我清業又子数年に格取に奢者友
親友等裏仕難勤沖役も格肝
銘に致事也やと道に候に付清業
合意に候に付我らに候に格先何に付

一 清蒙父子知新意、いふく可相侍らるる事
 抑老之流、中少以大方推量、
 餘二言石所、
 中、
 逸、
 右條、
 中、
 老父、
 御、
 言、
 言、

仕、
 自、
 相、
 至、
 為、
 在、
 此、
 相、

家子自中初致子細以服多之病公以
左為病初之時分以左極之先例之由
及養之旨

上極御光之旨博者又子光之我養分
中分度之草紙亦云他年作此旨
沖老中極之清密之方被給之可致
下作仍小件

相長寺藏

寛永六年八月九日



海邊島屋兩友
其信高島屋

1844
1845
1846
1847
1848
1849
1850
1851
1852
1853
1854
1855
1856
1857
1858
1859
1860
1861
1862
1863
1864
1865
1866
1867
1868
1869
1870
1871
1872
1873
1874
1875
1876
1877
1878
1879
1880
1881
1882
1883
1884
1885
1886
1887
1888
1889
1890
1891
1892
1893
1894
1895
1896
1897
1898
1899
1900

